

[第36期 決算]のご報告
2014.4.1-2015.3.31

ごあいさつ	01
事業概況	02
トピックス(建築CAD事業)	03
トピックス(測量土木CAD事業)	05
財務データ	07
グループ概要	09

日本の建設業をICTで支える、 福井コンピュータグループ。

福井コンピュータグループは、
建築・測量・土木のCAD製品のご提供を通じて、
建設業界全体へのICT(情報通信技術)の普及と
業界の経営効率化に幅広く貢献します。



株主・投資家のみなさまへ

株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第36期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)の事業内容などをご報告するにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

私ども福井コンピュータグループは、昭和54年に創業。福井コンピュータ株式会社として、一貫して建設業向け専用CADソフトウェアのメーカーとして、お客様の立場に立った製品開発を心がけ、お客様の業務効率をサポートし、現在の地位を築いてまいりました。平成24年7月には持株会社体制に移行し、福井コンピュータホールディングス株式会社を持株会社として、建築CAD事業の「福井コンピュータアーキテクト株式会社」と土木測量CAD事業の「福井コンピュータ株式会社」を設立し、平成25年7月にはカスタマ

福井コンピュータホールディングス株式会社
代表取締役社長

露野 勝



サポートサービス事業の「福井コンピュータスマート株式会社」を設立し、各々の事業会社が独立した経営を進め、グループ全体の経営を推進し、事業の拡大を図っております。

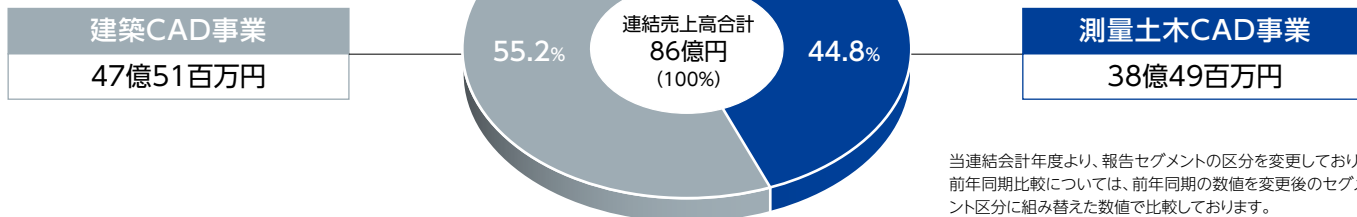
創業から当社グループは、ユーザーの皆様、販売店の皆様、建設業界の皆様とのコミュニケーションを図り、お客様との「信頼関係」を築いてまいりました。今後も「変革と成長」を実現するため、さらなる「信頼関係」の構築に努め、建設業向け専用CAD分野に特化した経営を継続し、今まで以上に幅広く建設業界全体へのICT(情報通信技術)の普及と業界の経営効率化に貢献してまいります。どうか今後とも、福井コンピュータグループをよろしくお願い申し上げます。

平成27年6月

連結売上高86億円、前年同期比1.9%減

当社グループ（当社及び連結子会社）における当連結会計年度の業績につきましては、売上高8,600百万円（前年同期比1.9%減）、営業利益1,936百万円（前年同期比4.2%減）、経常利益1,989百万円（前年同期比3.6%減）、当期純利益1,326百万円（前年同期比4.0%増）となりました。セグメント別の業績は次のとおりであります。

売上構成比



建築CAD事業

当連結会計年度の住宅業界は、消費増税後の反動減の影響が大きく、住宅着工戸数が減少し厳しい経営環境となりました。このような状況の中で、建築CAD事業の主力商品であるARCHITRENDシリーズの10年ぶりの新システムとなる「ARCHITREND ZERO」を平成27年1月に発売し、お客様から広く支持されました。新商品「ARCHITREND ZERO」への移行サービスを含む保守契約への切り替えを推し進めた結果、住宅市況の悪化に伴うソフトウェアの売上の落ち込みを保守サービスが補うこととなりました。個別商品では、平成27年4月1日施行の改正省エネ基準に対応した「温熱環境計算シミュレーション」が、好調に推移しました。

また、BIM（ビルディング・インフォメーション・モデリング）の普及に向けて、BIM建築設計システム「GLOBE」のバージョンアップを実施し、建物の企画段階から実施設計に至るまでの各工程の業務効率化を実現できるよう取り組みました。さらに、初期費用不要でリーズナブルな価格でBIM建築設計システムを利用できるよう「GLOBEレンタルパック」を平成26年11月から販売しました。

この結果、建築CAD事業の売上高は4,751百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益は933百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

測量土木CAD事業

測量ソフトウェアについては、主力ソフト「BLUETREND XA 2015」は、上半期についてはWindowsXPサポート終了に伴うバージョンアップ需要の継続により好調に推移しましたが、下半期は反動のあおりを受け、需要減の状況が続きました。一方で測量機との連携により現場の効率化を望むお客様は多く、現場端末システム「X-FIELD」の導入が進み、ニーズの高さを実証することができました。

また、土木ソフトウェアについては、主力ソフト「EX-TREND 武蔵 2015」の既存売上は保守及びオプションの増加により前年伸ばしましたが、新規導入需要減少の落ち込みをカバーできず、前年比でマイナスとなりました。平成27年1月より市場に投入したCIM（コンストラクション・インフォメーション・モデリング）コミュニケーションシステム「TREND-CORE」は、今後拡大が期待されるCIM市場に対し、福井コンピュータCIMソリューションの中核として位置する新商品であり、CIM対応に関心を示す各県上位層の建設会社から支持され、発売2ヶ月で導入が進みました。

この結果、測量土木CAD事業の売上高は3,849百万円（前年同期比5.3%減）、営業利益は900百万円（前年同期比8.3%減）となりました。

トピックス 〈建築CAD事業〉

住宅営業に特化した、全く新しいコンセプトで生まれたプレゼンツール
「ARCHITREND Modelio」をリリース。



2015年4月発売

「ARCHITREND Modelio」は、設計CADとして必要とされる機能を排除し、シンプルな“プレゼンツール”として開発された、全く新しい住宅営業専任者のための受注支援ツールです。全国の住宅営業専任者の要望をヒアリングし、実際の営業現場における課題を解決することを第一に考え、「誰でも」「簡単に」「素早く」お客様が求める提案を実現できる営業の“武器”というコンセプトのもと開発されました。

本製品は、サポートサービスを含む年間使用料契約のリーズナブルな価格設定ながら、飛躍的な営業力の向上を実現し、受注獲得を強力にサポートします。



「ARCHITREND Modelio」の主な特長

- 設計のプロでなくても簡単に住宅CGを作れます。
- 打合せ翌日にはプレゼンボードまで完璧な資料が作れます。
- iPadなどタブレットの活用ができます。
- ゲームコントローラなどによるウォークスルー機能を搭載。
- 3Dプリンターによる模型出力に対応。
- 5ライセンス年間30万円(税抜)※の低価格を実現。

※ 発売記念価格



設計シーンの合理化を行い、設計事務所、ゼネコンの設計業務を全面的に支援し、設計・施工・維持管理のTotal-Managementを実現する「GLOOBE 2016」。

GLOOBE

Japanese Building Information Modeling CAD System

BIM建築設計システム【グローブ】

2015年7月発売



※画面は開発中のものです

「GLOOBE」は、日本の設計手法や建築基準法に対応した、日本発のBIM建築設計支援システムです。今夏発売の「GLOOBE 2016」では、BIMプラットフォームの「GLOOBE」からFMプラットフォームの各ソフトとの画期的な連携を実現しました。これまでも部分的な活用は事例でも見られますが、LCC※の連携をしBIMに戻すことで今までにないBIM-FM活用をご提案いたします。この連携はBIMとFMの価値を高めます。

国土交通省BIMガイドラインにも対応し設計事務所、ゼネコン、維持管理と受発注側の設計・業務プロセスを支援します。

※ LCC=建物建設・運営維持・解体廃棄処分までの生涯費用

改正省エネ基準への対応を強化した「ARCHITREND ZERO 2015R1」

2015年4月発売



ARCHITREND ZERO

3D建築CADシステム【アーキトレンドZERO】

高断熱高気密住宅に採用が増えている「付加断熱工法」への対応を始めとし、申請時に必要となる「住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム」への連携、省エネ住宅ポイント申請書類への対応など申請業務における利便性をさらに高めています。

お客様のスキルアップをお手伝い。
「スマートスクール」



福井コンピュータアーキテクトでは、CAD初心者の方も、スキルアップを目指す方も、全てのお客様にCADを有効にご利用いただけるようスキルアップサービスをご用意しております。図面・プレゼン資料・申請書作成まで、業務シーン別のカリキュラムに沿ってCAD操作を習得いただけます。

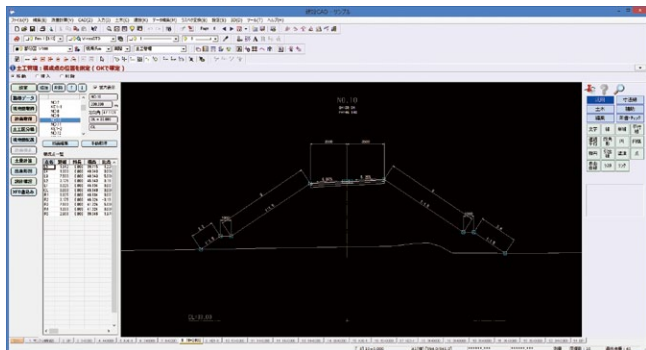
トピックス 〈測量土木CAD事業〉

CIM※の実用化に向けた取組みを支援する多彩なラインナップ。新しい機能も続々登場し、



土木施工管理システム【エクストレンド武蔵】

2015年7月発売



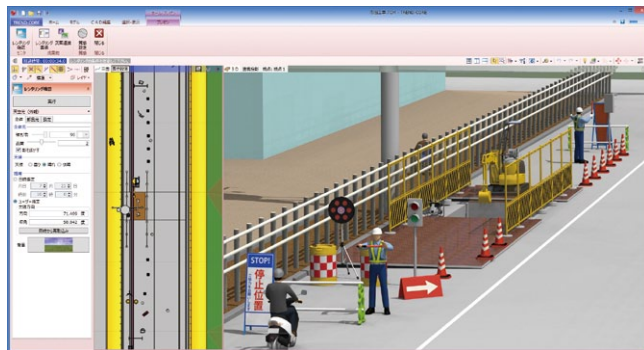
※画面は開発中のものです

「EX-TREND 武蔵」は、CADや工程管理、写真管理、出来形管理などのプログラムを多数揃え、土木施工業務全般を支援するシステムです。わかりやすい操作性と高機能で全国の技術者の方々から高く評価されている「建設CAD」は、今夏発売の「EX-TREND 武蔵2016」でさらに機能強化を図っています。「X-FIELD」との連携で、発注図における土量と起工測量時の土量の差異が確認でき、出来形図の作成が非常にスムーズになりました。また、CIMの一部を担う“情報化施工”はもちろん、電子小黒板といった最新の技術にもいち早く対応しています。



CIMコミュニケーションシステム【トレンドコア】

2015年7月発売



※画面は開発中のものです

「TREND-CORE」は、現場技術者自身が操作し、施工フェーズでのCIM活用を目的としたシステムです。

今夏発売の「TREND-CORE 2016」では、法面・道路・地形などの計画モデルから盛土・切土オブジェクトを自動生成し、施工途中のモデルを簡単に再現できるようになりました。計画モデルと現況モデルからの土量算出にも対応し、現場で必要な情報を3Dモデルから得ることができます。

「TREND-CORE」は、現場技術者が3Dモデルを活用する新しい取り組みをサポートします。

これからの建設業をいち早くサポートします。



X-FIELD

現場端末システム【クロスフィールド】

2015年7月発売

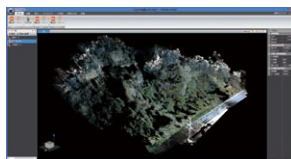


※画面は開発中のものです

「X-FIELD」は施工現場で役立つ機能を多数搭載した現場端末システムです。TS出来形管理だけでなく、現況観測や逆打ち観測、丁張り設置、横断観測、簡単レベル観測などの機能が利用できます。今回新たに図面を利用した横断観測や出来形観測にも対応しました。観測と同時に「X-FIELD」に取り込んだ横断図に対して、現況線や計測値を描画します。観測済みのデータを「EX-TREND 武蔵」に取り込めば、瞬時に図面が作成されるため、内業の手間が大幅に軽減できます。コンパクトで高性能な現場端末システムは、快適なフィールドワークを実現します。

※CIM(Construction Information Modeling) 調査設計段階から3次元モデルを導入し、施工・維持管理までの一連の業務における生産性や品質向上を目指す取組み。

2015年4月発売



TREND-POINT

3D点群処理システム【トレンドポイント】

3DスキャナーやUAV(ドローン)の画像から取得した点群データを活用する3D点群処理システム「TREND-POINT」に、メッシュ生成による土量計算や、当社CAD「Mercury-Evoluto」連携などの新機能が追加されました。点群データから各種図面の作成が効率的に行え、新時代の計測技術を幅広くサポートします。

2015年4月発売



Mercury-Evoluto MMS Edition

MMSレーザー点群作図システム
【マーキュリー・エヴォルト/MMSエディション】

測量機器メーカー大手、株式会社トプコンのモバイルマッピングシステム計測機器「IP-S3 HD1」で取得した大規模点群データを利用し、数値地形図、立面図、断面図、展開図などを効率よく作成します。モバイルマッピングシステムの普及とともに、測量・土木・建設コンサルタントなどへの導入提案を行ってまいります。

財務データ〈連結財務諸表〉

連結貸借対照表(要旨)

単位:百万円

科 目	前 期 (H26.3)	当 期 (H27.3)	増 減
資産の部			
流動資産	7,020	8,422	1,401
現金及び預金	4,452	6,088	1,635
受取手形及び売掛金	2,058	1,700	△ 357
その他	509	633	124
固定資産	4,707	4,789	82
有形固定資産	2,794	2,695	△ 99
無形固定資産	73	26	△ 47
投資その他の資産	1,838	2,067	228
資産合計	11,727	13,211	1,483
負債の部			
流動負債	3,264	3,452	188
固定負債	220	280	59
負債合計	3,484	3,733	248
純資産の部			
株主資本	7,785	8,824	1,039
その他の包括利益累計額	457	653	196
純資産合計	8,242	9,478	1,235
負債純資産合計	11,727	13,211	1,483

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位:百万円

科 目	前 期 (H26.3)	当 期 (H27.3)	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,216	1,928	712
投資活動によるキャッシュ・フロー	437	△ 6	△ 443
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 229	△ 287	△ 57
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	—	△ 0
現金及び現金同等物の増加額(△は減少額)	1,424	1,635	210
現金及び現金同等物の期首残高	3,028	4,452	1,424
現金及び現金同等物の期末残高	4,452	6,088	1,635

連結損益計算書(要旨)

単位:百万円

科 目	前 期 (H26.3)	当 期 (H27.3)	増 減
売上高	8,768	8,600	△ 167
売上原価	1,993	1,865	△ 128
売上総利益	6,774	6,735	△ 39
販売費及び一般管理費	4,753	4,799	45
営業利益	2,020	1,936	△ 84
営業外収益	43	53	9
経常利益	2,064	1,989	△ 74
特別利益	13	12	△ 0
特別損失	25	—	△ 25
税金等調整前当期純利益	2,051	2,001	△ 49
法人税等	773	675	△ 98
少数株主利益又は損失(△)	2	—	△ 2
当期純利益	1,275	1,326	51

連結包括利益計算書(要旨)

単位:百万円

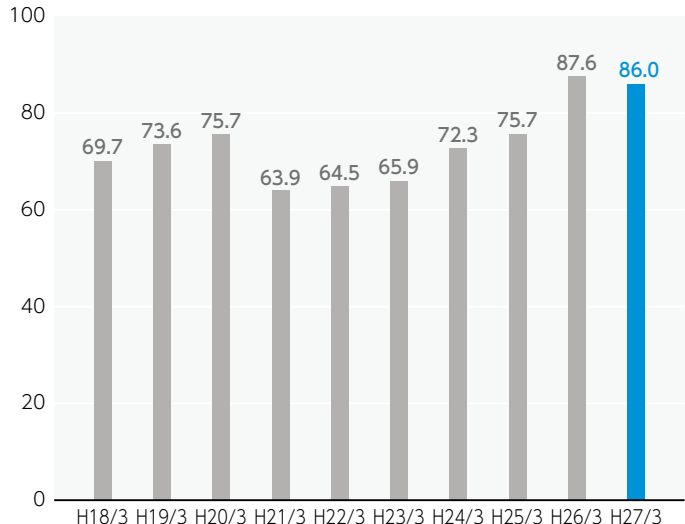
科 目	前 期 (H26.3)	当 期 (H27.3)	増 減
少数株主損益調整前当期純利益	1,278	1,326	48
その他の包括利益	272	196	△ 76
包括利益	1,550	1,523	△ 27

平成28年3月期 業績予想(連結)

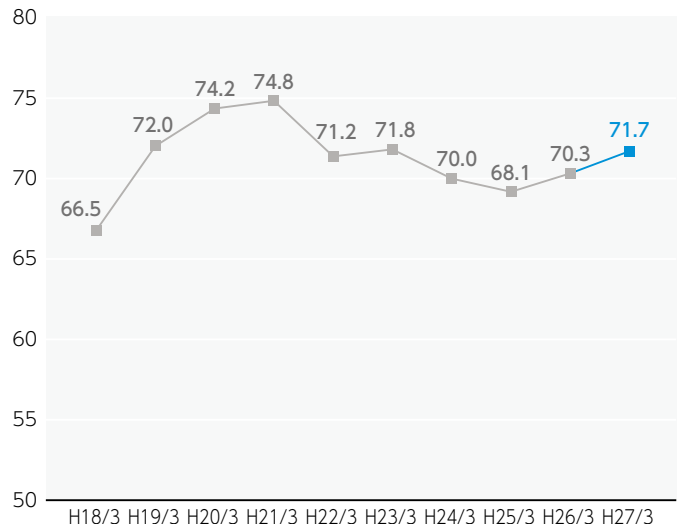
単位:億円

科 目	平成27年3月	平成28年3月 見込	増減率
売上高	86.0	86.0	0.0%
営業利益	19.3	19.7	2.0%
経常利益	19.8	20.0	0.8%
当期純利益	13.2	13.4	1.3%
1株当たり当期純利益(円)	57.75	58.50	
1株当たり配当金(円)	15.00	15.00	

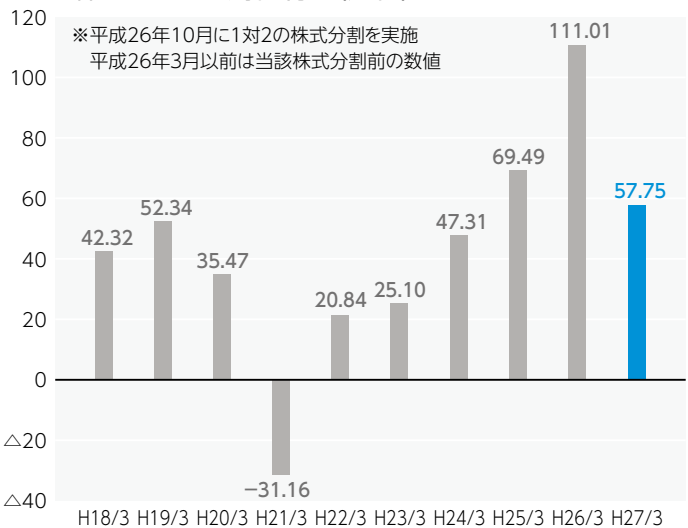
売上高の推移(連結)



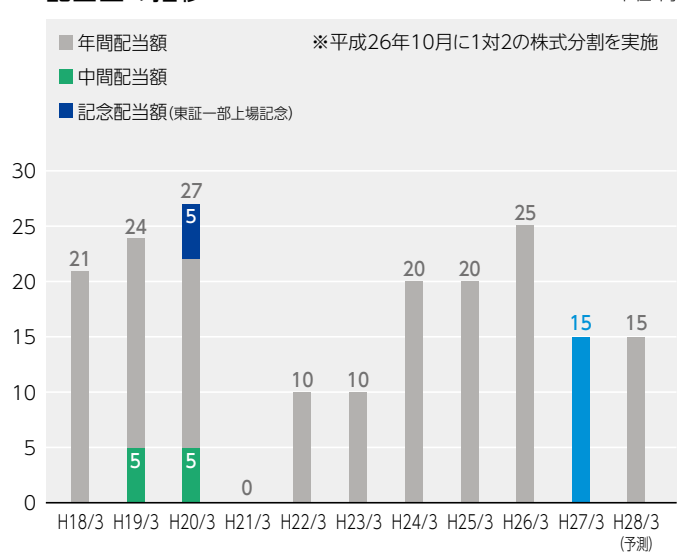
自己資本比率の推移(連結)



1株当たりの当期純利益(連結)



配当金の推移



グループ会社概要

福井コンピュータホールディングス株式会社

本 社	福井県福井市高木中央1-2501 〒910-8521 TEL. (0776) 53-9200 (代)
設 立	昭和54 (1979) 年12月17日
資 本 金	16億3,170万円
事 業 内 容	子会社の運営管理等

代 表 者	代表取締役社長 落野 勝
役 員 構 成	取締役会長 堀 誠 (社外取締役) 取 締 役 林 治克 杉田 直 片岡 克之 社外取締役 堀 誠一郎 森田 勝憲 常勤監査役 小林 家次 監 査 役 西川 承 伊賀 弘 執 行 役 員 野坂 寅輝 生田 晴来

福井コンピュータアーキテクト株式会社

本 社	福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6 〒910-0297 TEL. (0776) 67-8850 (代)
設 立	平成24 (2012) 年7月2日
資 本 金	1,000万円
事 業 内 容	建築CADソフトウェアの開発 及び販売

代 表 者	代表取締役社長 林 治克
役 員 構 成	常務取締役 谷口 博幸 取 締 役 佐藤 浩一 落野 勝 監 査 役 片岡 克之 執 行 役 員 宮越 進一 塚本 卯郎 木村 信夫

福井コンピュータ株式会社

本 社	福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6 〒910-0297 TEL. (0776) 67-8860 (代)
設 立	平成24 (2012) 年7月2日
資 本 金	1,000万円
事 業 内 容	測量、土木CADソフトウェアの開発 及び販売

代 表 者	代表取締役社長 杉田 直
役 員 構 成	常務取締役 田辺 竜太 取 締 役 落野 勝 監 査 役 片岡 克之 執 行 役 員 坪田 信

福井コンピュータスマート株式会社

本 社 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6
〒910-0297
TEL. (0776) 67-8880 (代)

設 立 平成25 (2013) 年7月1日

資 本 金 1,000万円

事 業 内 容 コンピュータソフトウェア操作指導
の請負

代 表 者 代表取締役社長 橋本 彰

役 員 構 成 取 締 役 蒔野 勝
坪田 信
監 査 役 片岡 克之

株式会社ザ・システム

本 社 福井県福井市高木中央1-2501
〒910-8521
TEL.(0776)53-9250 (代)

設 立 昭和51 (1976) 年3月26日

資 本 金 5,000万円

事 業 内 容 建築用パッケージソフトウェアの
開発及び販売

代 表 者 代表取締役社長 松井 保

役 員 構 成 取 締 役 蒔野 勝
生田 晴来
監 査 役 片岡 克之

そ の 他

従 業 員 数

437名 (グループ全体正社員)

営 業 拠 点

- 北日本営業所 (宮城)
 - 札幌オフィス 盛岡オフィス 青森オフィス
- 北関東営業所 (埼玉)
 - 水戸オフィス 新潟オフィス 長野オフィス
 - 宇都宮オフィス 高崎オフィス
- 関東営業所 (東京)
 - 横浜オフィス 千葉オフィス
- 中部営業所 (愛知)
 - 岐阜オフィス 静岡オフィス 福井オフィス
- 関西営業所 (大阪)
 - 京都オフィス 神戸オフィス
- 中四国営業所 (広島)
 - 岡山オフィス 山口オフィス 高松オフィス
 - 松山オフィス
- 九州営業所 (福岡)
 - 熊本オフィス 大分オフィス 宮崎オフィス
 - 鹿児島オフィス 沖縄オフィス
- 銀座ショールーム (東京)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当：毎年3月31日／中間配当：毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定しない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

福井コンピュータホールディングス株式会社

本社：〒910-8521 福井市高木中央1-2501 TEL (0776) 53-9200 FAX (0776) 53-9201

証券コード：9790